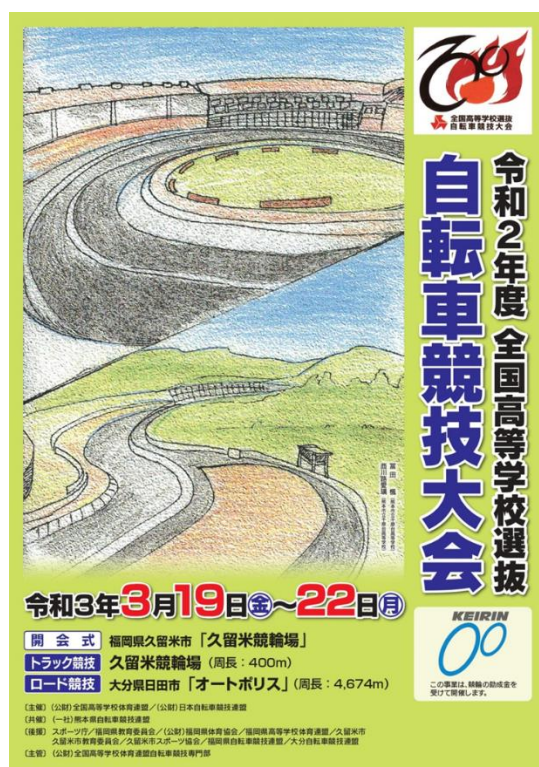


令和2年度 全国高等学校選抜自転車競技大会

< テクニカルガイド >

Ver.2021-0314



この資料は監督会議・役員打合せで使用しますので印刷してご持参ください。



(公財) 全国高等学校体育連盟 自転車競技専門部

1 会 場

- (1) 開会式 久留米競輪場 ホームストレッチ セレモニーエリア (live 配信のみ)
- (2) トラック競技 久留米競輪場
〒839-0862 久留米市野中町 2 TEL : 0942-43-3996
- (3) ロード競技 オートポリス (右回り) 4.674km/1 周
〒877-0312 大分県日田市上津江町上野田 1112-8 TEL : 0973-55-1111
- (4) 閉会式 オートポリス ライダースサロン

2 ライセンスコントロール (受付)

- (1) 選手・監督受付 (今大会は密集を避けるため、前日受付も実施する)

前日受付 日時：令和 3 年 3 月 1 8 日 (木) 1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0

当日受付 日時：令和 3 年 3 月 1 9 日 (金) 9 : 0 0 ~ 9 : 5 0

場所：競輪場内 視察テント内 (4 C 付近)

※密集を避けるため、出来る限り前日に受付を済ませること。

- ア 各学校の監督は上記の時間帯・場所に選手の競技者ライセンスを持参し提出すること。
- イ ライセンスは配布された I D カードに入れ、会場では携行すること。
- ウ 選手変更・欠場申請書、引率責任者・監督・チームサポート変更申請書、プログラム記載事項訂正申請書、その他申請書類 (コロナ感染症対策関係) は全国高体連自転車専門部 H P からダウンロードし、選手受付時に提出すること。
- また、大会期間中に欠場が生じる場合は、速やかに大会本部 (正面スタンド下) 総務委員長に提出すること。
- エ 身体形態上の理由による適用免除の事前申請はしなくてよい。
- オ ロード競技のみに出場する学校も、選手受付・監督会議に出席すること。

(2) 配付物

- ア I D カード プログラムに記載の者のみ発行する。※男女のスタッフが重複する場合はどちらか 1 枚のみ。
- イ プログラム 各校 2 部
- ウ ゼッケン

男子 トラック 黒文字×白生地

ロード 黒文字×黄生地

女子 トラック 赤文字×白生地

ロード 赤文字×黄生地

- エ ヘルメットシール

男子ロード (2 枚) 黒文字×黄生地

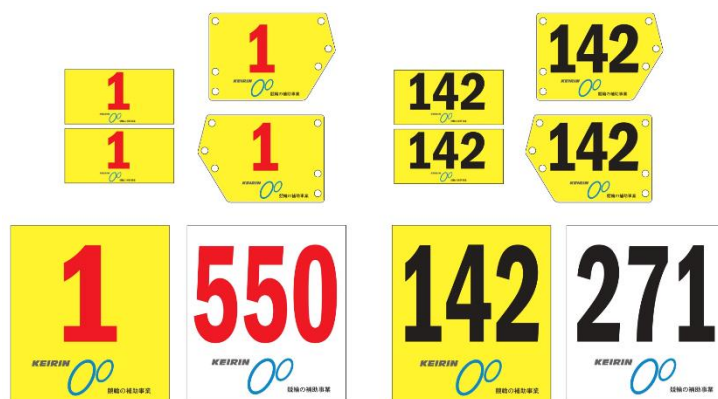
女子ロード (2 枚) 赤文字×黄生地

- オ フレームプレート (ロード)

男子 黒文字×黄プレート

女子 赤文字×黄プレート

- カ ロード用計測チップ ※レース終了後、直ちに大会本部まで返却のこと。紛失した場合は、実費請求する。



3 監督会議

日時：令和3年3月19日（金）10：00～10：50（ZOOMにて実施する）

場所：大会本部（配信場所）

その他：参加（視聴）場所は問わないが、必ず接続を確認し出席すること。

3/19（金）に選手の出走がない場合は、今回は宿舍での参加も可とする。

4 開会式

日時：令和3年3月19日（金）13：30～

場所：久留米競輪場 ホームストレッチ セレモニーエリア

その他：今回、密を避けるため live にて配信する。

5 表彰式

（1）トラック競技

日時：競技日程参照 ※競技毎の表彰

場所：久留米競輪場 ホームストレッチ セレモニーエリア

集合：各種目終了後、リザルトが確定次第メダルセレモニーを行うので、表彰対象者はホーム側取闘門付近に待機しておくこと。4～8位の選手は大会本部にて賞状を授与する。

服装：入賞者は登録されたジャージとする。

式典にふさわしい容姿で参加すること。待機している間はトレーニングウェア等の着用を認める。（サンダル、サングラスの着用禁止）

（2）ロード競技

日時：令和3年3月22日（火）13：30～（予定）

※ロード競技、総合成績の表彰の後、閉会セレモニーを行う。

場所：オートポリス ライダースサロン

集合：表彰を受ける選手、学校は15分前に集合・待機し、式典委員の指示に従うこと。

服装：登録されたジャージとする。

待機している間はトレーニングウェア等の着用を認める。（サンダル、サングラスの着用禁止）

学校対抗総合優勝校は出場選手全員、2位以下は代表1名が出席すること。

ロード競技、総合とも1～3位までをセレモニー対象とする。4～8位の選手、学校はセレモニー終了後、賞状を授与する。

6 閉会式

日時：令和3年3月22日（火）ロード競技、総合成績表彰後

場所：オートポリス ライダースサロン

集合：15分前に集合・待機し、式典委員の指示に従うこと。

服装：入賞者は登録されたジャージ、入賞校は登録されたジャージまたは学校統一のウェアとする。その他の参加者は各都道府県又は学校統一のものとする。

7 会場使用について

(1) トラック競技会場

- ア 大会期間中は, I Dカードの着用を義務づける。立入禁止区域には, 絶対に入らないこと。
- イ バックスタンドを選手控え場所に限定する。保護者, 応援者の立入りを禁止する。
※3/18(木) 10:00より開放する。
- ウ ブロック毎に区割りを行うが, お互い譲り合って使用すること。
通行の妨げにならないよう, 通路は空けておくこと。自転車、器材、荷物等はスタンド上に置くようにすること。
- エ 競輪場内の電源の使用は**厳禁**とする。コンプレッサー使用時の発電機の使用は認めるが周囲へ配慮すること。
- オ 女子の更衣については, 正面スタンド横に更衣用テントを設置する。
- カ 競輪場内に張り出すチーム応援横断幕等は, 第3コーナー～第4コーナー間のフェンス外側に限定する。
- キ 自転車保管庫は設置しない。機材は自己責任で管理すること。
令和3年3月18日(木)～21日(日)の開門までの間は, 夜間を含め巡回警備を行うが, 紛失等の責任は一切負わない。

(2) ロード競技会場

- ア コースの下見について
前日のコース試走はない。当日の試走時間帯(宿舍と競技会場間の移動及びロード練習では, 交通規則を遵守し, コース下見も含めてヘルメット着用を義務づける。引率責任者, 監督は責任を持って指導すること。
また, 下見中の事故等のトラブルは, 当事者同士で解決すること。選手間の接触・落車等による機材の破損についても, レース中の事故と同じ扱いとする。
- イ 下見中, レース中に関わらずゴミの投げ捨て等は, 指定区間を除きは**厳禁**とする。
- ウ 保管場所については, 特に指定しないので各校の責任で保管すること。
- エ 機材紛失等のトラブルについて大会本部では責任を負わない。

8 駐車場

(1) トラック競技会場 指定駐車場 久留米競輪場 第5駐車場



- ア 駐車(通行)証は, ロード会場と共通とする。ダッシュボードの見える場所に表示すること。
駐車証は3/18(木)の開門時に旧正門及び南門にて配布する。
- イ 機材の積み降ろしに限り、普通車に限り、場内への一時駐車を認める。その際は、旧正門より南門へ抜ける一方通行のみとする。マイクロバスを含む中型車以上の車両については、南門外側の一時駐車スペースのみとする。

る。荷物の積み降ろしが終わったら速やかに第5駐車場に移動させること。

ウ 駐車中の事故、盗難等については一切の責任を持たない。

(2) ロード競技会場

オートポリス パドック前駐車スペース

NO4～31のパドックについては使用可能、32以降については、パドック前の駐車スペースについても使用不可とする。NO2、3については主催者で使用する。

9 トラック競技公式練習

(1) 練習時間 下記一覧の通り。

3/18 (木)	13:00～13:25	東北・東海ブロック (25 分)
	13:30～13:55	九州ブロック (25 分)
	14:00～14:25	関東ブロック (25 分)
	14:30～14:55	北信越・近畿ブロック (25 分)
	15:00～15:25	北海道・中国・四国ブロック (25 分)
	15:30～15:55	女子 (25 分)
3/19 (金)	12:20～12:40	女子 500mTT、2kmIP 出場選手 (20 分)
	12:40～13:00	男子 SP、3kmIP 出場選手 (20 分)

(2) 練習の際には、監督またはチームサポートが選手とともに入場すること。

(3) 練習の入退場についてはホーム側（敢闘門）のみとする。

※役員の指示に従って速やかに移動し、走路に入る際はアップシューズのみ。指示があるまで乗車禁止とする。

(4) 練習中の接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、すべて自己責任とする。

(5) 練習中の事故、仮設物設置の準備等の進捗状況により、公式練習の開始時間が変更となる場合がある。

10 宿泊・昼食弁当・計画輸送

(1) 宿舎での注意事項

ア 貴重品管理は各校の責任とする。

イ 宿舎内の備品・器物の破損や紛失がないよう、十分注意すること。

ウ 宿舎内は、レーサーシューズでの歩行は禁止する。

エ 宿舎での自転車保管については、宿舎と調整すること。

※宿舎内での自転車整備や、部屋への自転車の持ち込みは禁止する。

(2) 宿泊、弁当については、名鉄観光サービス（株）ブースを設置する。

弁当については、弁当引換券と交換とし、弁当の空き容器の回収は、14：00までとする。

ア トラック会場

3月19日（金）～21日（日）11：00～12：30

配布場所：久留米競輪場内 名鉄観光サービス（株）特設ブース

イ ロード会場

3月22日（日）10：00～11：30

配布場所：オートポリス 大会本部前

- (3) 主催者側での計画輸送は行わない。また、宿舎から会場までの所要時間等は、宿泊の案内を参照すること。

11 医療機関

- (1) 事故等により医療機関へ行く場合は、「健康保険証」（コピー不可）を必ず持参し、関係者が同行すること。
(2) 怪我等で医務室にて受診した際は、医務室に備えている受診表に記入すること。
(3) 医療機関

＜トラック会場＞

聖マリア病院

〒830-8543 久留米市津福本町4-2-2 TEL：0942-35-3322

＜ロード会場＞

調整中

※宿舎での傷病については、宿泊先にお問い合わせ下さい。受診後は総務委員まで連絡すること。

12 荷物輸送について

- (1) 荷物を送る場合は、事前に宿舎と調整すること。
(2) 競技会場（ロード・トラック会場共に）での、荷物の受取り、保管等は一切行わない。
※やむを得ず久留米競輪場で受取り希望の際は、第5駐車場で時間指定にて荷受けすること。
(3) 競技終了後の荷送りについては、下記の通り対応する。

＜トラック会場＞

期日：令和3年3月20日（土）16：00～18：00

3月21日（日）11：00～14：00

場所：競輪場旧正門前 受付ブース 業者：佐川急便

＜ロード会場＞

期日：令和3年3月22日（月）12：00～14：00（予定）変更の際は案内します。

場所：オートポリス管理棟前 受付ブース 業者：佐川急便

- (4) 荷物の引き渡しは当事者間で直接行うこと。大会本部で受付及び預かることはしない。

13 問合先

- (1) 選抜大会に関する情報・連絡事項は「全国高体連自転車専門部HP」にて確認すること。
全国高体連自転車競技専門部 公式 Twitter 競技運営・確認事項・大会特別規則に記載あり。
(2) 選抜オープニングロードレースに関する情報は下記サイト（SNS）にて確認すること。

公式 Twitter	公式 ホームページ	公式 facebook
		

(3) 連絡先

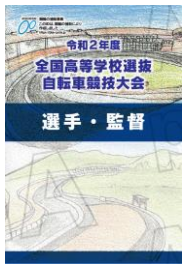
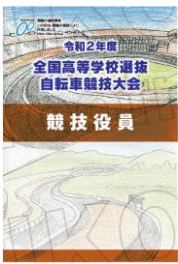
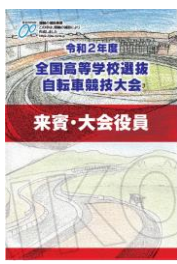
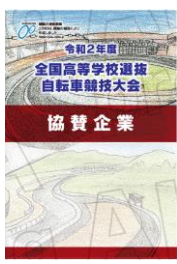
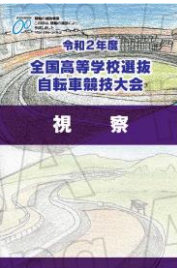
大会本部 全国高等学校選抜自転車競技大会実行委員会事務局 携帯：070-1943-4166（中田）
 宿泊・弁当関係 名鉄観光サービス（トラック・ロード共通） TEL：080-1577-3487（選抜担当）

1 4 ID コントロール

ID の発行を受けていない者は管理区域内には入れない。

(1) 3/19（金）の受付以降、旧正門、南門からの入場には及び、バックスタンド（選手ピット）の入退場には ID を発行された者のみとする。

(2) バックスタンドへは、A、B のみ許可する。その他の ID については、総務委員長の許可を受けること。

選手・監督 (A)	競技役員 (B)	来賓・大会役員 (C)	協賛企業 (D)
			
ニュートラルスタッフ (E)	オフィシャル関係者 (F)	報道 (G)	視察 (H)
			

競技運営・確認事項・大会特別規則

01 競技運営

(1) 競技規則

(公財) 日本自転車競技連盟競技規則 2020 年版および大会特別規則に則り競技を実施する。

(2) 主要競技役員

競技運営委員長 : 中梶 秀則

総務委員長 : 河田 拓也

コミセールパネル : 高畑 秀規 (審判長), 馬場 秀朋, 寺崎 豪紀, 折本 裕樹, 坂井田 米治

02 大会特別規則 (及び競技運営確認事項)

(1) 記録の配信

ア スタートリスト, リザルト等のコミュニケは記録速報板に掲示するので配布しない。

イ すべてのコミュニケは Twitter にて配信する。



ウ リザルトは, 大会モバイルサイトに随時アップする。アドレス等詳細は, プログラムに掲載する。

(2) ヘルメット

ア 選手は J C F 公認および J K A 認定 (競輪用) ヘルメットを練習時も含め使用すること。公認シールが貼付されていないヘルメット, 劣化・破損が確認されるヘルメット等の使用は認めない。

イ あごひもが緩んでいる状態での使用は認めない。(装着時にあごとあごひもの間隔は指二本程度まで)

ウ J C F 公認条件に「タイムトライアル系の競技においてのみ使用できる物」と注釈がついている製品は, 下記の種目の競技時のみ使用を認める。

①スプリント予選 (200mタイムトライアル) ②男女タイムトライアル

③男女インディヴィデュアル・パーシュート

(3) ヘルメットカバー

ア トラック・レースの ケイリン, ポイント・レース, スクラッチで使用するのでヘルメットカバーを装着することができるヘルメットを準備すること。大会特別規則

イ 上記種目についてはマグネット等で装着するシールドの使用は禁止する。大会特別規則

ウ トラック・レースのヘルメットカバー配付は招集所で行う。回収についてはホーム側退場口付近に回収かごを設置する。回収したヘルメットカバーは洗濯・乾燥作業の後, 再使用する。

(4) ボディ・ナンバー (ゼッケン) 装着方法

ア 男女タイムトライアル・男女インディヴィデュアル・パーシュートについては 1 枚でもよい。1 枚の場合は腰部中央に取り付ける。

それ以外の種目については5 cm以上の間隔を空け、後方から読み取れる状態で2枚腰部に付けること。

- イ スプリントは予選から2枚付けること。
- ウ ゼッケンは折り曲げたり切ったりしてはならない。
- エ ロード・レースでは、フレームプレートを左側から確認できるように装着する。
- オ ロード・レースでは男女ともヘルメット左右の側面に番号シールを装着する。

男子：黒文字×**黄生地** 女子：赤文字×**黄生地**

(5) 映像記録装置

装着を認めない。大会特別規則

(6) 靴下とオーバーシューズ

競技中に使用する靴下とオーバーシューズは、踝の中心と腓骨頭中心の間の半分の距離によって定義された高さ以上に及んではならない。

03 トラック・レース

(1) 禁止事項

- ア 走路保護のため、アップオイル等を体に塗ることおよびレーサーシューズでの走路の歩行を禁止する。
- イ 指定されたエリア以外での選手ピット設営は禁止する。
- ウ 競走種目における競技中のハンドル持ち替えは単独で走行している場合にのみ許容する。大会特別規則

(2) 走路入退場方法（選手・監督等）

バック側直線付近に入場口と退場口を設ける。

(3) 招集・自転車検査

- ア 招集・自転車検査所はバック側3コーナー上に設置し、出走および装備の確認、並びに自転車検査を実施する。
- イ 招集および自転車検査は各自の出走予定時刻の15分前までに完了させること。
- ウ 検車エリアからピット側へ出た自転車は、再入場時であっても自転車検査の対象となる。
- エ インフィールド内に共用ローラー台を16台設置するが、ウームアップ専用とする。(チーム持ち込み禁止)
- オ スプリント1/2決勝と順位決定戦については、共用ローラー台を用いてのクールダウンを認める。
- カ 競技終了後、指示を受けた競技者は、自転車サイズおよび装備の（靴下長含む）のチェックを受けること。

(4) スタート方法

- ア スタートに間に合わない場合は、出走することができない。スペアホイールや工具等を必ず準備しておくこと。
- イ 発走機（スターティング・マシーン）使用種目
男女タイムトライアル、男女インディヴィデュアル・パーシュート
- ウ ホルダー
発走機を使わない種目は、各チームのスタッフがホルダーを務める。その際、選手が有利になることを目的として前方へ押し出さないこと。
- エ ポイント・レースおよびスクラッチ
スタート位置は下図を参考にすること。選手は安全地帯（退避路）で乗車し、各チームのホルダーに支えられた状態で発走員の指示により先着順でスタート位置につく。ヘルメットカバー番号奇数の選手がインレーン、偶数の選手がアウトレーンとし、ヘルメットカバーが1番の選手は、インレーンの先頭からスタートする。1周回

の競技外周回の後、ピストルの合図で正式スタートとする。



(5) タイムトライアル

欠場者及び機材トラブルなどの理由から同じ組の選手が出走できない場合は、単独発走となる。ただし、同様の選手が複数いる場合は出走番組が変更となる場合もある。

(6) インディヴィデュアル・パーシュート

- ア 予選の上位 1・2 位で決勝戦，3・4 位で 3 - 4 位決定戦を行う。また，予選のタイムにより 5 位以下を決定する。
- イ 予選では追い付きが発生してもタイム測定のために完走すること。

(7) ケイリン

- ア ペーサはスプリンター・ラインの内側を走り，スタート時は 30 km/h，フィニッシュ 1. 5 周前（600m前）の 200mラインを過ぎてトラックを離れるまでに，徐々に 50 km/h まで加速する。
女子のそれぞれの速度は 25km/h と 45km/h とする。**大会特別規則**
- イ 一人または複数の競技者が，ペーサが 200mラインにおいてトラックを離れる前にペーサの前輪前端を追い抜いた場合，競技を停止し，失格とされる違反競技者を除外して再スタートとする。**大会特別規則**

(8) スクラッチ

男子は予選 6 km，決勝 8 km，女子は予選 4 km，決勝 6 km で実施する。

(9) ポイント・レース

予選 12 km，決勝 24 km で実施する。

(10) 勝ち上がり方法

ア スプリント

予選はタイム上位 16 名を勝ち上がりとして選出する。競技順は 1 / 8 決勝，1 / 4 決勝，1 / 2 決勝 （以後 5 - 8 位決定戦以外 2 回戦制），順位決定戦とする。**大会特別規則**

イ ポイント・レース

各組予選（組数 4）より上位 6 名を選出し，決勝（24 名）を行う。

ウ ケイリン

組数・人数，勝ち上がり方法は以下の通りとする。

【男子】1 回戦（40 名）：6 組（6～7 名）上位 3 名は 2 回戦へ ※ 敗者復活戦なし

2 回戦（18 名）：3 組（6 名）上位 2 名は 1-6 位決定戦へ，3 - 4 位は 7-12 位決定戦へ
1-6 位決定戦（6 名）・7-12 位決定戦（6 名）

【女子】1 回戦（20 名）：4 組（5 名）上位 3 名は 2 回戦へ

2 回戦（12 名）：2 組（6 名）上位 3 名は 1-6 位決定戦へ，4 - 6 位は 7-12 位決定戦へ

1-6 位決定戦（6名）・7-12 位決定戦（6名）

エ スクラッチ

【男子】 各組予選（組数5）より上位4名を選出し、決勝（20名）を行う。

【女子】 各組予選（組数2）より上位7名を選出し、決勝（14名）を行う。

（11）フィールド内での指示

- ア 感染症拡大防止対策の為に必ずマスクを着用すること。（フェイスシールド不可）
- イ タイムトライアルとインディヴィデュアル・パーシュートについてはスタートライン付近に1名のみ認める。
- ウ その他の種目についてはバック側インフィールドの指定場所にいずれも選手1名につき1名を認める。
他のチームスタッフとのソーシャルディスタンス確保を厳守すること。

04 ロード・レース

（1）計測チップの配布および予備登録選手への変更

- ア 日時：3月22日（月）
6：30～7：00（オープニングロードレース）
7：00～8：00（選抜：女子）
8：00～9：00（選抜：男子）
- イ 場所：大会本部テント前

（2）自転車検査・計測チップ動作確認

- ア 日時：3月22日（月） **女子** 8：15～9：00 **男子** 9：00～10：00
- イ 場所：大会本部テント前（変更の際は改めて案内する）
- ウ 要領：レース前の自転車の検査は実施しない。装備の不備・自転車のサイズ違反等はレース終了後であって
もペナルティの対象となるので各自の責任でレースに臨むこと。検車およびギア比チェックは上位完走者
を対象にフィニッシュ後実施する。またサインシートの記入は実施しない。計測チップの動作確認をもって
出走意思の確認とする。

（3）ギア比制限（ロード・レース）

U17のカテゴリーに該当する選手のギア比制限は、ジュニアの数値（7.93m）を適用する。**大会特別規則**

（4）スタート時刻

女子 9：15 **男子** 10：40（選手は20分前に待機所整列）

（5）スタート位置

開催地競技者をシード選手として最前列に位置する。その他の競技者は2列目以降抽選順とする。

（6）距離およびスタート方式

- 【女子】 4.674km×8周回 37.394km
 - 【男子】 4.674km×18周回 84.132km
- いずれもコースマップ通りの右回りとする。

（7）補給所

- ア 飲食物補給エリア
ファイナルコーナースタンド前の左側のみ認める。補給エリアの始点および終点は看板により明示する。
- イ 飲食物補給員数

人数は各学校の参加選手を上限とし、補給員は I Dカードを必ず着用のこと。他のチームスタッフとのソーシャルディスタンス確保を厳守すること。

ウ 飲食物の補給

女子については認めない。男子については、11～14周回の間とする。

※フィニッシュ地点を通過する際の残周回の表示が7～5周回の表示の間とする。

エ 投棄エリア（グリーンゾーン）

飲食物補給エリア手前の左側に設定する。

オ チームからの機材の補給については、フィニッシュ地点手前にニュートラルエリアを設定する（機材のみ）。



(8) 打ち切り

ア 関門所：フィニッシュ地点に関門所を設置する。

イ 運用：

8位を含む集団より5分以内にスタート／フィニッシュ地点を通過できない場合は競技から除外する。ただし、レースの状況により、相当時間の遅れが見込まれる選手も同様とする。

失格となった競技者は、ボディ・ナンバー1枚、計測チップを外し、関門審判員に渡す。

(9) 機材サポートとインフォメーション

ア ニュートラルカー、ニュートラルバイク、ブラックボード（BB）バイクを主催者で準備する。台数については監督会議で連絡する。

イ ディスクブレーキ対応のホイールの規格は次の通り

フラットマウント方式 12mm スルーアクスル リアエンド幅：142mm

ローター径：フロント 160mm, リア 140mm

ウ リアホイールはシマノ11速のみ用意している。

エ 提供を受けた機材は、招集・自転車検査所へフィニッシュ後直ちに返却し、各自の車輪と交換すること。

(10) 計測チップの返却

ア 日時：3月22日（月）レース終了後

イ 場所：大会本部テント

ウ その他 計測チップを紛失・破損した場合は実費を請求する。

ロード会場フィニッシュコーナー図（廃棄エリア・補給エリア・機材補給エリア）

